



Be ACTOは野村不動産グループが応援する エリアマネジメントの仕組み

Be ACTOは、野村不動産グループが運営に伴走するエリアマネジメントの仕組みです。私たちは、街づくりのことを、ただ開発して販売して終わりではなく、そこに住む人たちと一緒に継続的に地域の価値を考え、創造しつづけていくための活動だと考えています。そんな街づくりを実現するために、さまざまな地域でBe ACTOの活動がスタートいたしました。

Be ACTOは、そこに暮らす人と同じ時間を共有しあえる仕組みをつくることで、地域の「会話量」を増やしていくことを目指します。地域に住む人が、お互いに頼ったり頼られたり、そんな関係づくりのお手伝いをしつづけることで、その地域ならではのコミュニティが育つ苗床のような活動になればと願っています。

Be ACTOは、腕のみせドコロ

それ、ちょっと懂れるかも。

街の中には、たくさんの小さなやる気があります。

街にはさまざまな習い事や学校、企業などがあるはずなのに、これら小さなやる気に対して、敷居が高かったり、距離やタイミング、形状がぴったりフィットしなかったり。

ほとんどの場合、時間の経過と共に小さなやる気は失われ、日々の生活の重要至急な出来事ばかりが優先されているのではないのでしょうか。

一方で、あなたにとってあたり前の、その技術や活動は、必ずしも皆があたり前にできることとは限りません。他の人からすると、始めるきっかけがなかったり、なかなかコツを掴めずむずかしく感じたり。あなたの「腕」は、実は他の誰かの憧れだったりします。

Be ACTOは、街の「小さなやる気」と、みなさんの「腕」とをつなげるコミュニティソリューション。

街に積極的に関わり、やる気や腕を後押しする「人」とそれを披露したり享受できる「場」を提供。

地域の中に些細な会話を増やすことでよいマッチングをお手伝いいたします。

みなさんの腕、ちょっと地域でふるってみませんか。

Be ACTO！ここは「腕の見せドコロ」です。



Be ACTO の役割

個人でも、地域活動でも、企業でも、
腕をみせたい人と、腕にたよりたい人が会う
きっかけづくりをお手伝いいたします。

1. ふらりと寄れる「馴染みの場」をつくる

仕事をする人もいれば、気になる動画をダラダラ見る人もいる。趣味に没頭する人もいれば、ただぼんやりするだけの人もいる。Be ACTO が提供する「場」の雰囲気は、その地域の特徴や使う人によってさまざまですが、共通するのは、特に用事がなくてもふらりと立ち寄って使ってもらえること。マンションの共用部でもないし、公共空間でもない。なんとなく人が集まるから、なんとなく知っている顔がいる。安心して使えるカジュアルな「馴染みの場」のように、ふらりと訪れてもらえる場を運営します。



2. 気軽に腕をみせられる「小さな舞台」を提供する

自分ではあたり前だと思っているその能力、みんなができることとは限りません。私たちは、人の数だけさまざまな「腕」があると考えています。Be ACTO は、そんな腕に憧れる地域のニーズを見つけて、披露するための小さな舞台を準備いたします。あなたの腕、ぜひ地域でふるってみてください。



3. 気負わず腕にたよれる「関係」をつくる

生活をしていると、急に小さなやる気が起こることがあります。一人では始めるにはハードルがあつたり、スクールに通うにはちょっと大げさな、小さなやる気を、Be ACTO は応援したいと思います。日々の生活に追われて、いつの間にか忘れてしまいがちな、そんな小さなやる気。お気軽に Be ACTO でお話ください。地域の「腕」とマッチングできるかもしれません。



4. 地域活動や企業サービスにも「腕のみせドコロ」を提供する

管理組合でも、行政でもない。みんなの間のポジションである Be ACTO が運営する「場」だからこそ、地域で実現できる取り組みや活動があります。地域がちょっと豊かになる活動やサービスを行っているみなさまも、ぜひ Be ACTO をご活用ください。地域のためになると判断できる活動は、実装に向けてお手伝いいたします。

5. 地域への発信をお手伝いする

みんなに求められる頼れる腕は、きっと同じように求めている人がいるはず。最初は趣味で始めた活動でも、ニーズが高まれば、そのうちにちょっとした小商いに成長することだってあるかもしれません。いっしょに地域の小さな経済圏を盛り上げるために、Be ACTO は皆さんの活動の発信をお手伝いいたします。

Be ACTO パッケージ

持続的な地域コミュニティの苗床として機能する Be ACTO のパッケージ

コミュニティの苗床となる3つの共通パッケージ

将来的に自走していくエリアマネジメントを実現していくためには、地域コミュニティの醸成が必要です。Be ACTO では3つの共通パッケージと、それぞれの地域ならではの仕組みをアドオンとしてご用意し、コミュニティの苗床としてさまざまな関係づくりをお手伝いしていきます。



1 マチノバ ふらりと寄れて気軽に使える「場」

とくに用事がなくてもふらりと寄れる。困りごとをもって訪れられる。いざ何かはじめようと思ったときに自由に使える。Be ACTO が運営する拠点「マチノバ」はそんなところで。マンションの共用部でもない。公共空間でもない。他にはない Be ACTO が管理する独立した拠点だからこそその推進力で、地域の可能性を後押しします。



2 ツナグヒト 関係をつくってくれる「人」

「なにかやりたいことはありますか?」と聞かれても、急には答えられないものです。やる気は、いつもふとしたときにやってくるものです。Be ACTO が運営する拠点「マチノバ」には、気軽に話を聞いてくれ関係づくりを後押しする「ツナグヒト」がいます。毎日のちょっとした挨拶や会話の中から、小さな想いややる気を汲み取り、地域の「腕」とのマッチングをお手伝いします。



3 パートナー 小さな経済圏をとまなう持続可能な運営体制

地域の中で活動を根付かせるためには、自然なかたちで無理なく運営できる体制が必要です。Be ACTO では、理念に共感いただいた事業者やテナントである「パートナー」といっしょに活動の基盤をつくります。地域を小さな経済圏としてとらえて、Be ACTO の活動とそれぞれの事業の活動とがお互いに支えあえるような持続的な運営体制の構築をサポートいたします。また、それぞれの地域で、エリアマネジメントに関する包括連携協定を取り交わした事業者やテナントは「コアパートナー」として、Be ACTO の活動にコミットいただき、人や事業の成長が地域の特色になっていくような循環をつくっていきます。



地域ならではの仕組みをアドオン

Be ACTO では、持続的なコミュニティづくりのために基本パッケージの思想は大切にしながらも、地域を何か特定の型にはめたいわけではありません。活動を通じて、それぞれの地域らしさが、加速されるような取り組みが起こればと思います。Be ACTO の運営を通じて、会員や理事会、パートナーの皆さまといっしょに、地域の特色に合わせてさまざまな仕組みをアドオンとして考えていければと思います。

